

2025年11月14日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況 およびKPI実績値の公表について

JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「地域の皆さまに一層必要とされるJAとして、ニーズや目的に応じた最適な商品・サービスの提供を行い、農業者の所得向上、豊かな暮らしに貢献するJAであり続けたい。」との経営ビジョンを掲げ、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「組合員・利用者本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を組合員・利用者さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通KPI」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

よこすか葉山農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最適な金融商品および共済仕組み・サービスの提供

(1) 金融商品

【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)補充原則1~5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、適合性チェックシートを活用して、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取り扱い、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：9)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

取扱い商品は、以下のことを考慮して選定しております。
①**長期投資**を前提とした、投資信託であること

②**手数料が良心的な水準**であること

③過去の**運用実績が相対的に良好**であること

④資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

⑤運用体制について、外部機関の評価を得ていること

※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

I.取組状況

1 組合員・利用者への最適な金融商品および共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)、
補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は、コンプライアンス態勢の確立、遵守、意識醸成に努め、高い倫理観を持ち良質なサービス提供の実践を通じて、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております
- 住宅価格の高騰により連帶債務の住宅ローン利用者が増加したことを受け、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保障が可能となる連生タイプを取り扱っております。
- 市場性リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客様の声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

共済種類	新契約件数(令和6年度)	WEBマイページ登録数(令和6年度)
生命総合共済	950件	4,985件
建物更生共済	755件	
自動車共済	4,614件	

I.取組状況

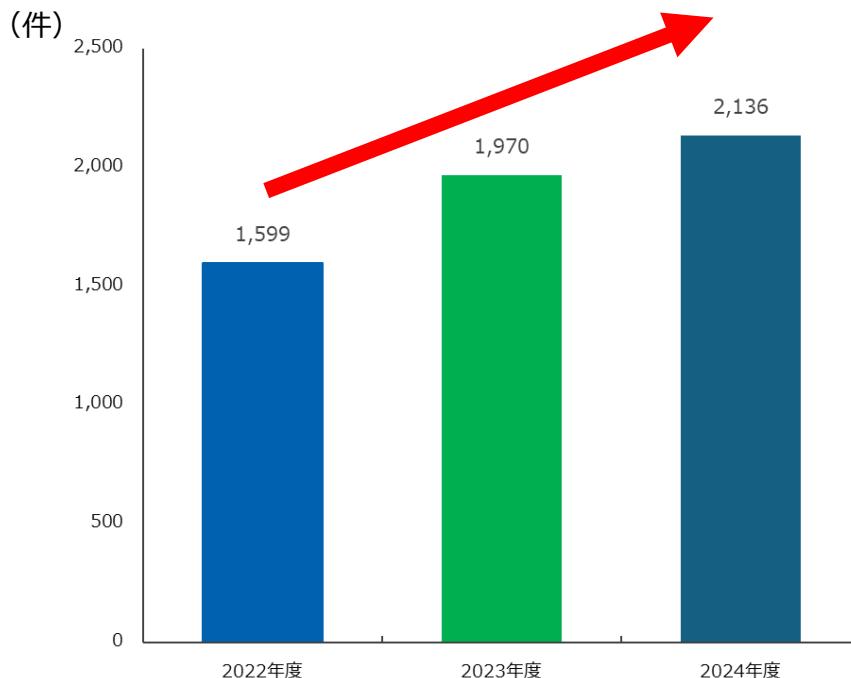
2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供①

(1) 信用の事業活動

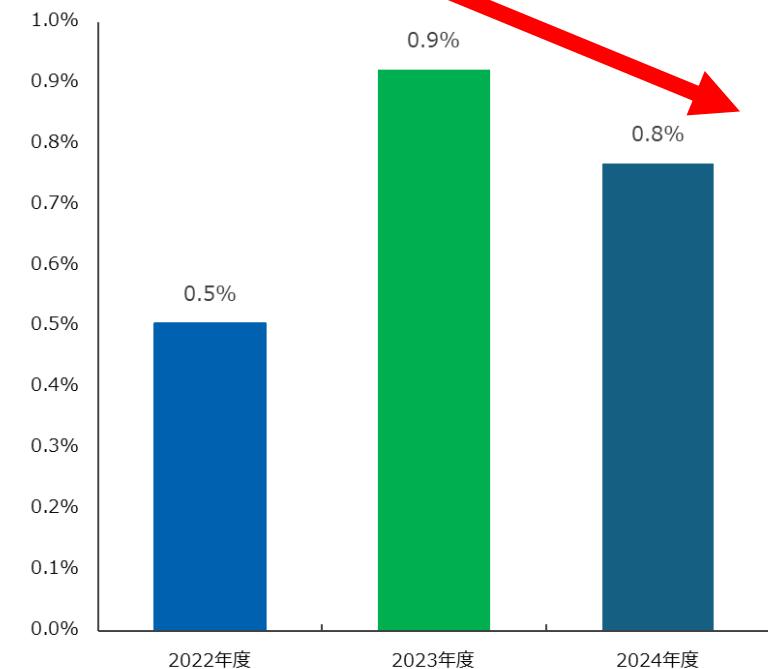
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1~7)】

- 組合員・利用者の皆さんに安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

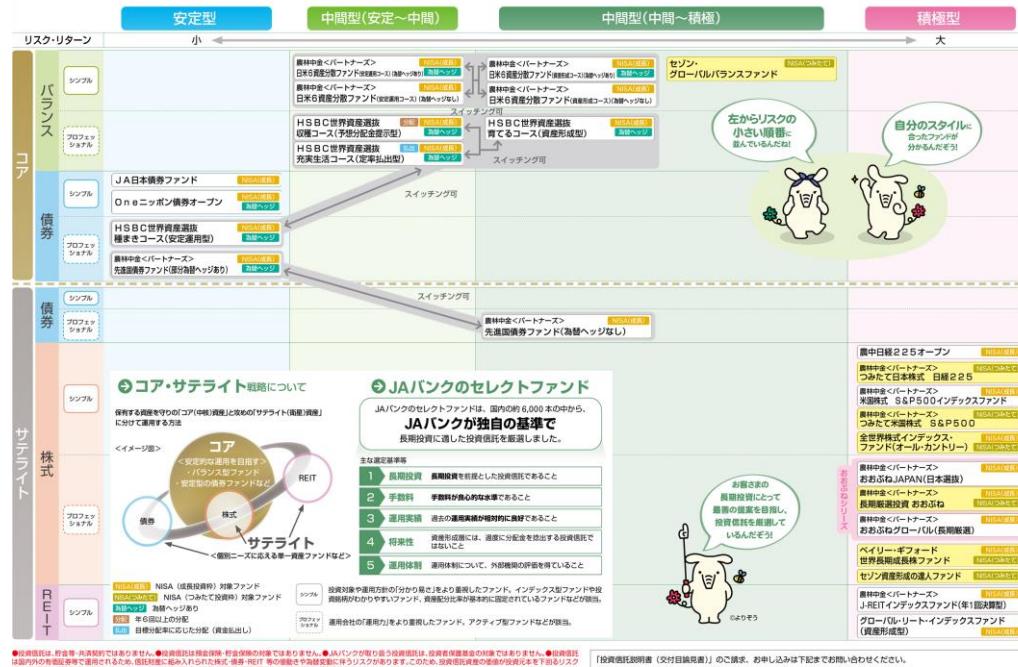
2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

（1）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、「投信提案アプリ」、「JAバンクセレクトファンドマップ」、「JAバンク資産運用スタイル診断シート」、「重要情報シート」等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- 組合員・利用者の皆さまにふさわしい商品を提案するため、面談による対話で寄り添うご提案を大切にしており、また、組合員・利用者さまのご意向を踏まえ、非対面によるお取引が可能となっております。

JAバンクセレクトファンドマップ



お客様のリスク許容度は、環境や投資の目的などに応じて変化します。
JAバンクでは、投資のリスクを十分にご理解いただくため、
資産運用ガイド等と合わせて細かに説明し、
リスク許容度をお客さまと一緒に考えてまいります。



2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1:2:4:5）】

（2）【共済の事業活動】（1）

① 共済仕組み・サービスのご提案

- ・ 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、「ライフプランシミュレーター」を用いて組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を適切に把握しております。
 - ・ 組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に基づき、Lablet'sの「保障提案機能」、「保障設計書」等により、最良・最適な共済仕組み・サービスを提案しております。
 - ・ ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

② 情報提供

- ・組合員・利用者の皆さまのライフイベント・金融知識・経験・財産・ニーズ・目的・加入状況の確認や各種公的保険制度にかかる情報提供を実施しております。
 - ・情報提供にあたっては、Lablet's 機能による提供に加えて、重要事項説明書（契約概要）などにより、分かりやすく説明しております。

＜ご提案時の保障設計書＞



＜重要事項説明書（契約概要）＞

I.取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）【共済の事業活動】（1）

③ 契約締結時の対応

- 「重要事項説明書」により契約概要および注意喚起情報を説明するとともに、「意向確認書」による意向把握・確認の実施を通じてご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

④ 高齢者対応

- ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時には、親族の方に同席してもらい「共済契約のお手続きに関するご案内」、「意向確認書」、「保障設計書」の使用などによりきめ細やかな対応を行っております。また、同席していただく親族は70歳未満の親族を最優先に依頼しております。
- 高齢者対応における親族等の同席の割合は、令和6年度は68.7%となりました。
- なお、令和7年度から新たに「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。

〈ご高齢の方への対応〉

（令和6年度）

親族等の同席の実施数	親族等の同席割合
1,076件	68.7%

〈共済契約のお手続きに関するご案内〉



2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）【共済の事業活動】（1）

⑤ 各種手続きとアフターフォローの実施

- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さんに分かりやすくご説明しております。
- 将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、「指定代理請求人」にご家族を指定いただくことをご案内しております（生命総合共済の場合）。
- 令和5年度からは支払い請求手続きの簡素化を推し進めるなど、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に向けて取り組んでおります。
- ご加入後も、3Q活動による契約者訪問を通じて、病気・ケガによる入院・手術に関する請求忘れの有無、建物等の損害に関する請求漏れの有無、ご家族構成や生活状況の変化に伴う契約内容の見直しの必要性を確認するなど組合員・利用者の皆さんに寄り添った取組みを実施しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さんに手数料等はご負担いただいておりません。

〈3Q活動（近況確認）〉

（令和6年度）

3Q活動実施数	あんしんチェック実施数
6,961人	2,387人

I .取組状況

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および（注）】

- 当組合では、組合員・利用者の皆さまへの商品選定や保障提案にかかる情報提供にあたり、組合員・利用者さまの利益を不当に害することができないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 普及・推進部門から独立したリスク対策部門を設定のうえ、利益相反の発生する可能性がある取引について、利益相反管理方針に基づき適切に管理を行うとともに月次・年次の定期モニタリングにより適切な管理を行います。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

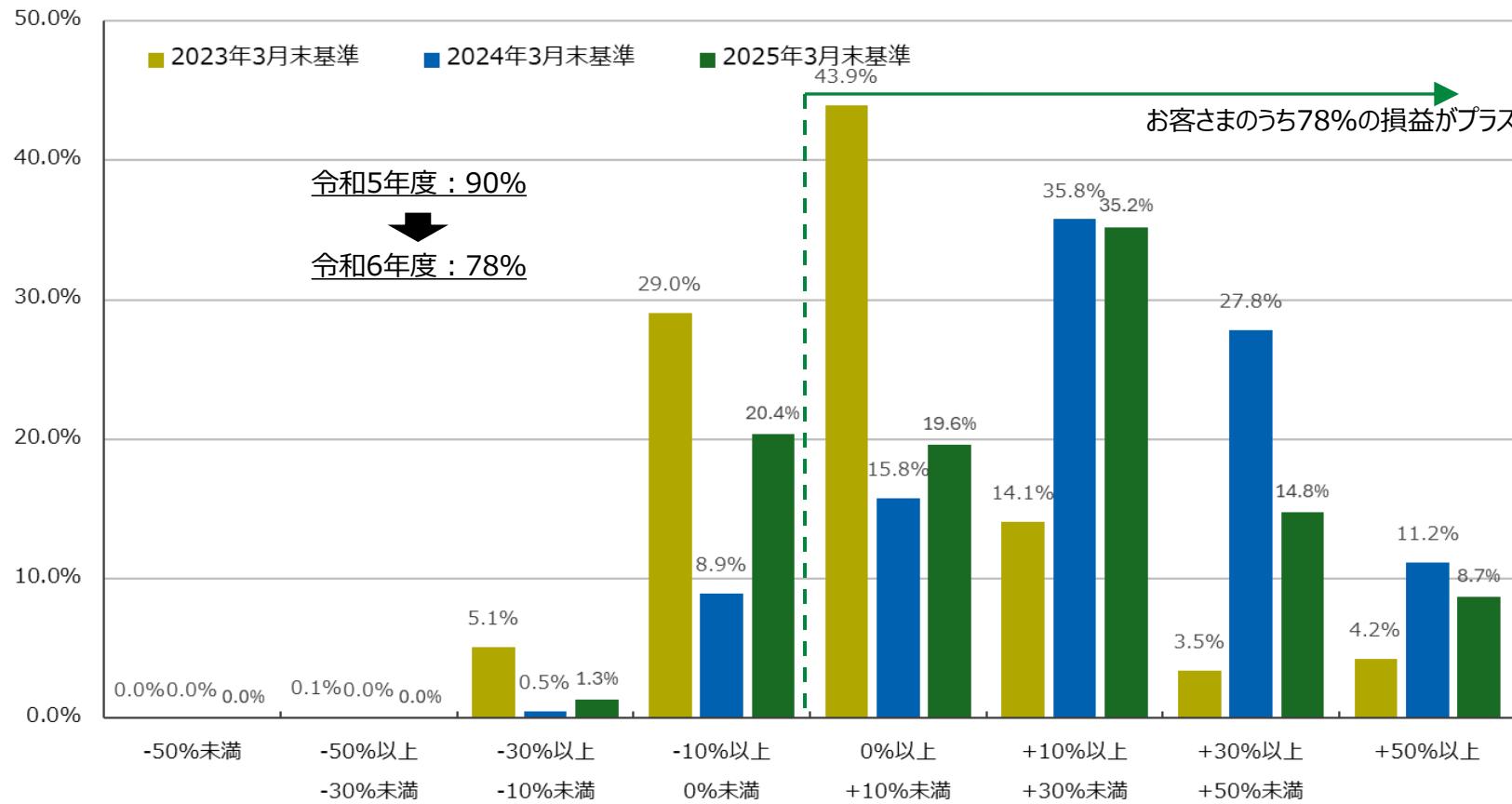
- 当組合は、平成30年度より「組合員訪問活動」を実施しております。個別訪問を継続的に行い、組合員の皆さまからいただいた「声（意見・要望）」を組合事業へ反映させていくよう取り組んでおります。
- 高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、F P 2級の資格の取得を推進しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

5 組合員・利用者本位の業務運営にかかる成果指標（KPI）

1. 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の78%のお客さまの損益がプラスとなりました。
- 日銀の金利引上げにより、国内の債券価格が下落し、債券を投資対象とする投資信託の損益に減少圧力がかかりました。

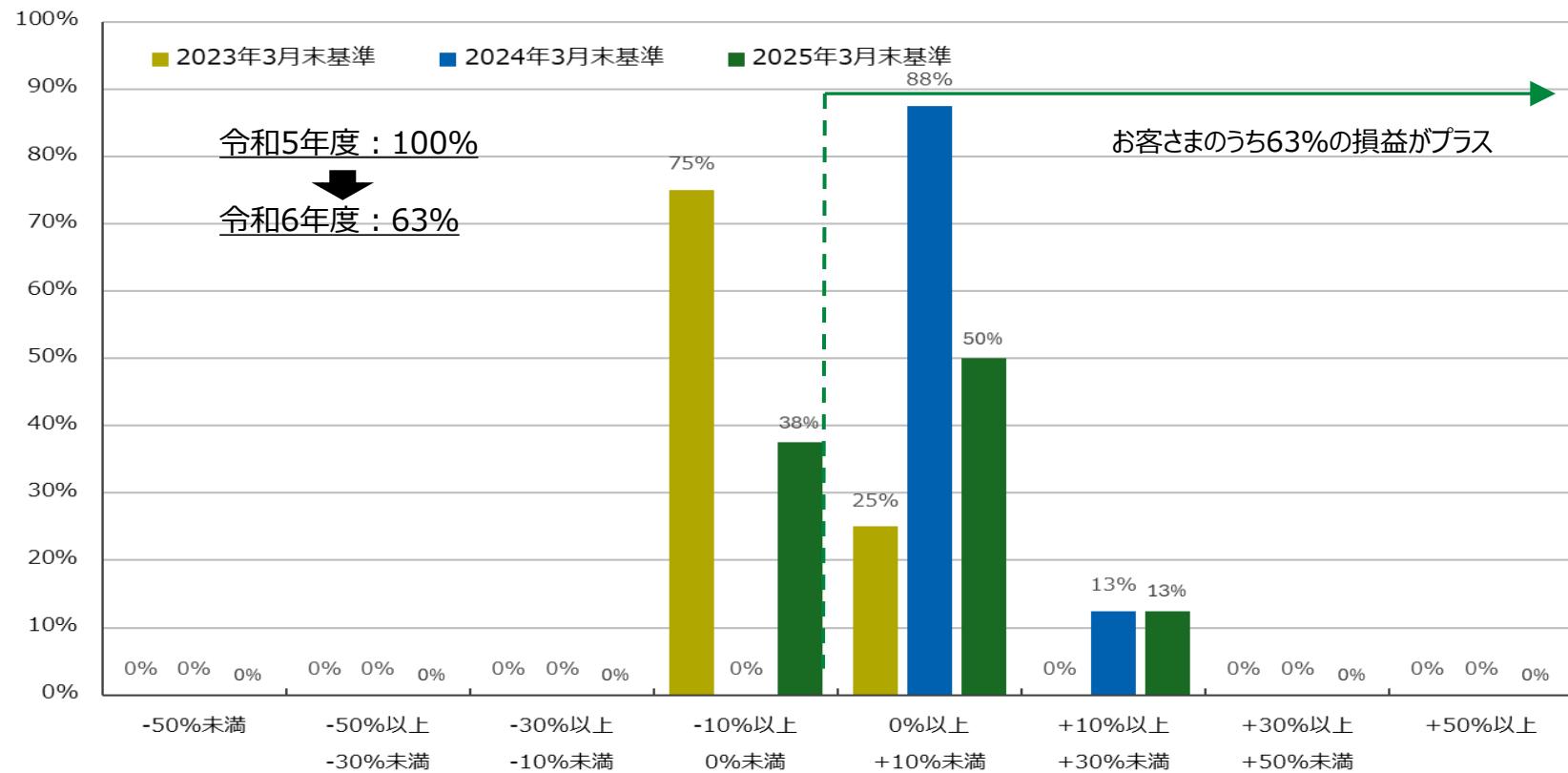


Ⅱ.比較可能な共通KPI

5 組合員・利用者本位の業務運営にかかる成果指標（KPI）

1. 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で全体の63%の組合員・利用者の損益がプラスとなりました。日銀の金利引上げによる債券価格の下落が、運用損益の下押し材料となりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。



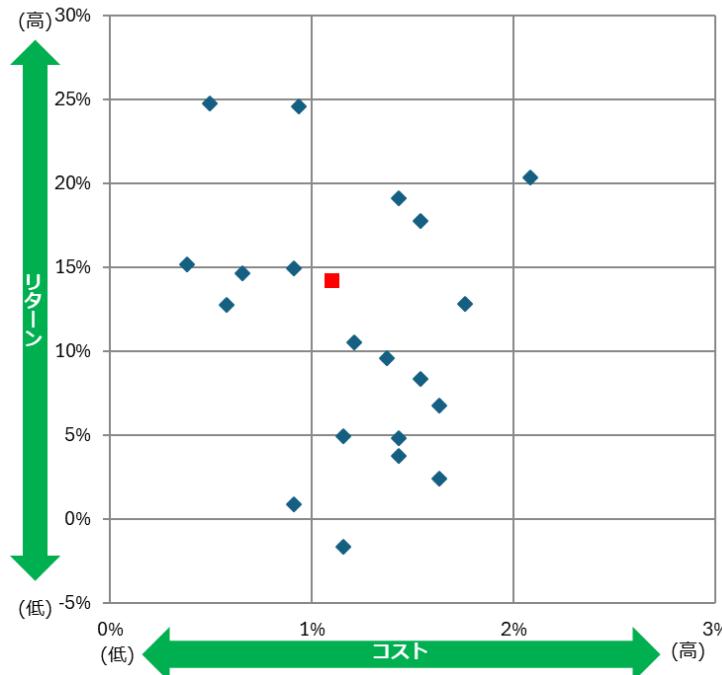
Ⅱ. 比較可能な共通KPI

5 組合員・利用者本位の業務運営にかかる成果指標（KPI）

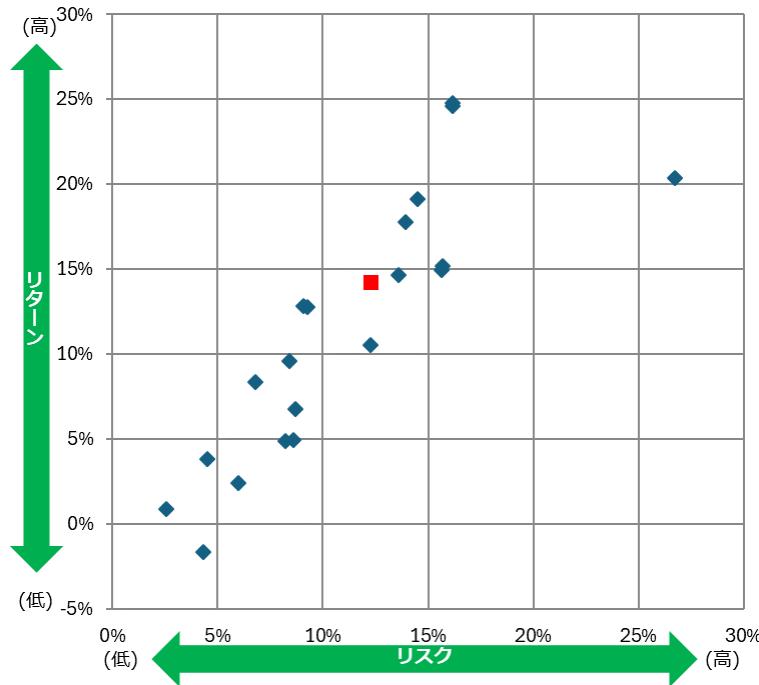
2. 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- JA銀行では、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.10%、平均リスク12.27%に対して、平均リターンは14.20%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

※赤い点は平均値を示しています。

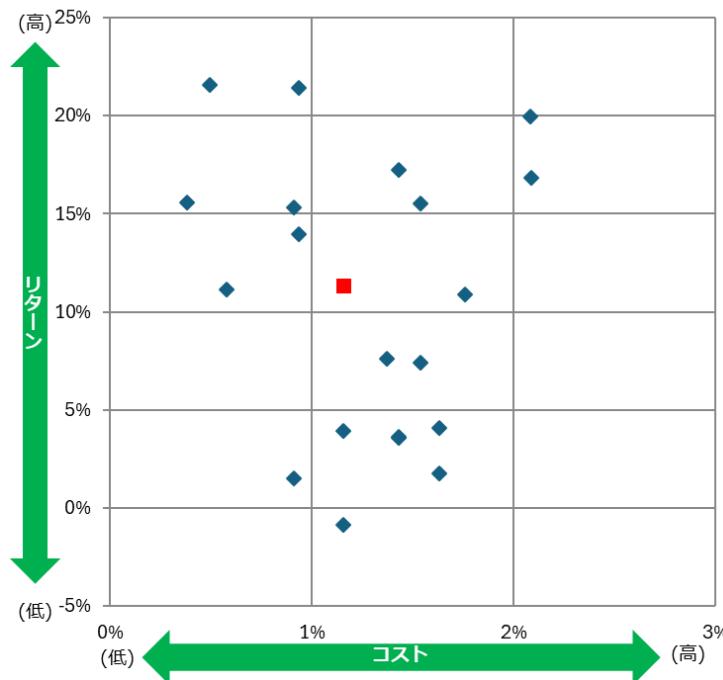
Ⅱ.比較可能な共通KPI

5.組合員・利用者本位の業務運営にかかる成果指標（KPI）

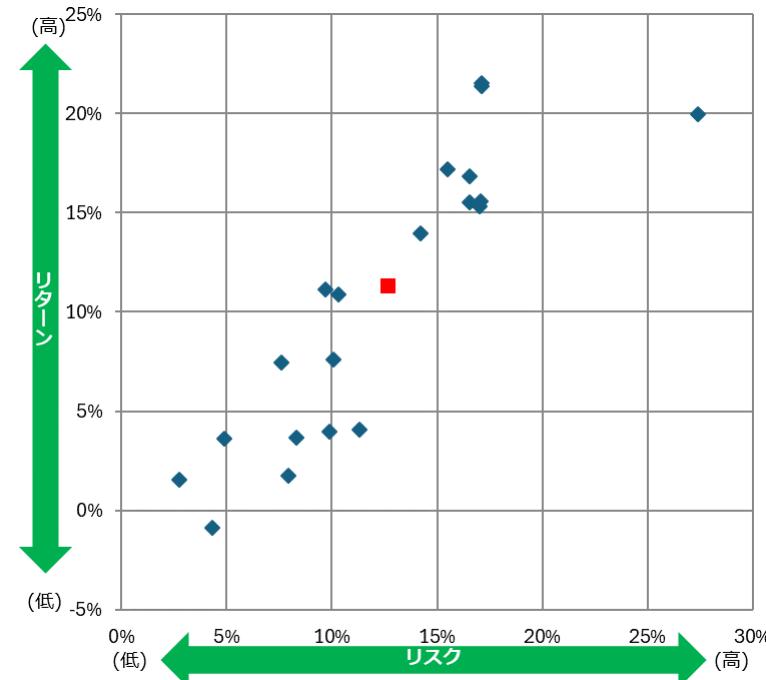
2.投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.16%、平均リスク12.65%に対して、平均リターンは11.29%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

※赤い点は平均値を示しています。

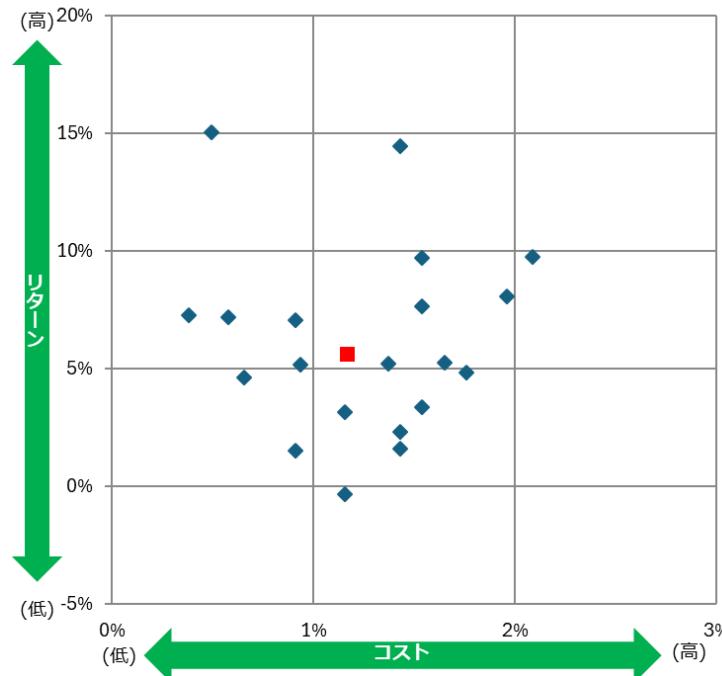
Ⅱ.比較可能な共通KPI

5.組合員・利用者本位の業務運営にかかる成果指標（KPI）

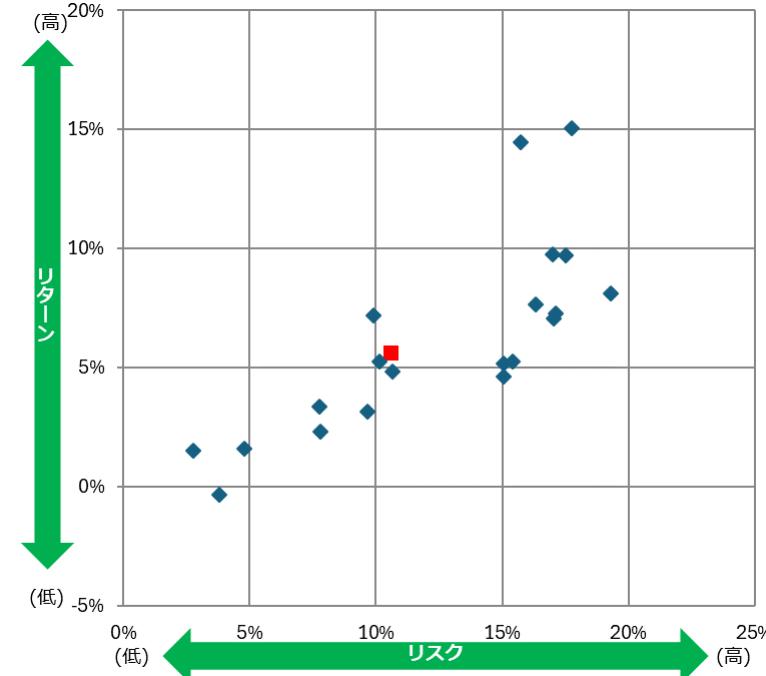
2.投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.17%、平均リスク10.61%に対して、平均リターンは5.63%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

5 組合員・利用者本位の業務運営にかかる成果指標（KPI）

3.投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
2	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
3	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
7	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
8	ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
9	Oneニッポン債券オーブン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
10	JA資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	12.83%	9.07%	1.76%
11	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメント(株)	14.63%	13.58%	0.66%
12	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
13	農中日経225オーブン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
14	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.36%	6.77%	1.54%
15	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
16	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型) 人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
17	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	4.84%	8.22%	1.43%
18	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
19	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.79%	4.49%	1.43%
20	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューインベストメント(株)	10.52%	12.27%	1.21%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.20%	12.27%	1.10%

※ 2025年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

5 組合員・利用者本位の業務運営にかかる成果指標（KPI）

3.投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
4	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
5	日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
7	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
9	JA資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	10.88%	10.30%	1.76%
10	ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
11	JA資産設計ファンド（成長型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.43%	7.60%	1.54%
12	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
13	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
14	HSBC世界資産選抜 育てるJ-入（資産形成型）	HSBCアセットマネジメント（株）	4.09%	11.30%	1.63%
15	HSBC世界資産選抜 収穫コース（予想分配金提示型）	HSBCアセットマネジメント（株）	1.75%	7.95%	1.63%
16	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
17	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
18	JA資産設計ファンド（安定型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.60%	4.91%	1.43%
19	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.95%	14.20%	0.94%
20	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.82%	16.55%	2.09%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		11.29%	12.65%	1.16%

※ 2024年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

5 組合員・利用者本位の業務運営にかかる成果指標（KPI）

3.投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.16%	9.68%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.48%	15.74%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.34%	3.81%	1.16%
4	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.76%	0.91%
5	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
6	JA資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.82%	10.66%	1.76%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.73%	17.50%	1.54%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
9	JA資産設計ファンド（成長型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.37%	7.75%	1.54%
10	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
12	DIAMハッピーコローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	2.31%	7.81%	1.43%
13	JA資産設計ファンド（安定型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	1.59%	4.78%	1.43%
14	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	5.23%	10.14%	1.38%
15	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.17%	15.06%	0.94%
16	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	9.76%	16.99%	2.09%
17	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント（株）	8.09%	19.30%	1.96%
18	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne（株）	7.65%	16.33%	1.54%
19	J-REITインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.62%	15.04%	0.66%
20	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.24%	15.43%	1.65%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		5.63%	10.61%	1.17%

※ 2023年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。